

# 先輩よろしくお願ひします。

# 青雲臺

## 対面式

## 全校生徒体育館で

花北青雲高校  
一学年通信

4月12日(火)

1学年  
大関 直美  
宮原 淳



生徒会の説明を受ける一年生

七日の入学式に続き八日(金)一校時〜三校時には対面式が行われました。全校生徒がそろって初めての行事となりました。

— 生徒会の先輩方の誘導で第一体育館に入場しました。

小原校長先生の挨拶、木村生徒会長の挨拶の後、生徒会執行部の紹介が行われました。

大スクリーンを使った生徒会行事の動画による紹介。



新入生代表 伊藤みよさん (写真提供: 生徒会)



(写真提供: 生徒会)



(写真提供: 生徒会)



凛々しく頼もしい青雲応援団



# 「押忍っ!」

## 応援歌練習始まる

十一日(月)朝八時ちようどに突然教室のドアが開き二・三年生の応援委員が教室に入ってきました。

噂に聞く青雲応援歌練習の開始です。

大声で指導する先輩方を前にして一年生諸君は「蛇ににらまれた蛙」状態に。

先日の対面式の最後の迫力ある校歌・応援歌の原動力はここにあったのです。

応援委員の先輩方は一年生諸君が憎くて厳しい指導をしているわけではありません。

一日も早く胸をはって「私は青雲生です」と言える本物の青雲生になってほしい強い思いがここにあるのです。

青雲生なら誰でも乗り越えてきた「応援歌練習」です。くじけずにがんばってください。

今週は十二日(火)朝を除く毎日朝と放課後に応援歌練習があります。十五日(金)は全校生徒が第一体育館に集まり最後の応援歌練習が行われます。

上級生に負けない応援ができるよう全力でがんばりましょう。

十一日(月)から始まる応援歌練習の厳しさの片鱗を感じるものでしたが、先輩のように大きな声が出せるようになって、はじめて一人前の青雲生になることができるかと実感しました。

誓がありました。

ここまでの雰囲気とはガラリと変わって応援団を中心とした応援歌・校歌の紹介がありました。

先輩方の校歌・応援歌はとも大きな声量で青雲応援団の迫力を目の当たりに



新入生を代表して一年C組の伊藤みよさんから「青雲高校は初めて自ら選択した進路であり期待と希望で胸がいっぱいです。青雲生としての誇りをもち、実りある有意義な学校生活を送ります。」という挨拶・宣誓がありました。

十一日(月)から始まる応援歌練習の厳しさの片鱗を感じるものでしたが、先輩のように大きな声が出せるようになって、はじめて一人前の青雲生になることができるかと実感しました。